

中川ひろし 県議会活動報告会

県議会議員2期目の活動報告会を行います。ここでしか言えない埼玉県・狭山市・国政の実態を分かりやすく話します。ぜひご出席下さい。お待ちしております！

今月23日(土)午後5時～

狭山台公民館 1階ホール 参加費無料 事前登録不要

【報告会会場】



バス：狭山台団地行き。西武狭山台ハイツ下車

ひろし新聞 157号

2019年3月20日 発行者：県議会議員 中川 浩



老人ホーム・保育園が出来ても、 施設の『人手不足』で入れない問題

県内にある老人ホームでは、**介護士の不足**が原因で、**高齢者463人が入居出来ず**にいます。狭山市も例外ではありません。

また介護士不足の為、利用者定員を10人以上満たす事が出来ない施設が県内に17ヶ所ありました。(昨年4月時点)

保育園では昨年、4月の新年度スタート2カ月前(2月)の時点で、**保育士**が72園で**294人不足**している事が問題となりました。

ご意見・ご相談は

県議会 無所属改革の会代表

県議会議員 **中川ひろし**

ひろし事務所

狭山市中央4-25-4

5年前から選挙に関係なく開設。毎日11時～4時までは少なくともオープン!

電話 **090-3310-9234** FAX **2936-8834**

hknkgw@nifty.com kids-dream@docomo.ne.jp

ひろしの日々の行動・発言をHPで公開中

ぜひ1度ご覧下さい!

中川ひろし

検索



中川ひろし 県議会活動報告会

3月23日(土)午後5時～ 狭山台公民館 1階ホール

内容 福祉人材不足・子供の虐待・狭山市の今後・医療・行政改革・国政について

介護士・保育士【派遣労働】による雇用形態の解消を

介護士・保育士の人手不足の原因は、①年収が他の分野の仕事と比べて上がらない為、結婚や子育てに支障があり、仕事が続けられない問題。そして、②介護・保育分野の『派遣労働』を国が認めた事で、多少資金的に余裕のある施設は、やむを得ず介護士・保育士の人手確保を、派遣労働や民間の職業紹介会社に頼る事となります。民間職業紹介会社から雇うと、介護士・保育士の年収の2割～3割にあたる『紹介料』がかかります。また、介護士人材を派遣会社に頼ると、派遣会社に1人1時間1800円が支払われ、介護士本人に1200円が渡るとい事が、県の聞き取り調査で分かりました。

派遣会社からの派遣による介護士は、県内に523人。民間の職業紹介会社による新たな採用は年間597人という状況です。(昨年10月)

これまで、人材派遣・民間職業紹介会社に頼らない介護士・保育士求人への新しい仕組みづくりを県庁に求めて来ました。

2025年6年後 介護士は埼玉県で1万6千人不足

現在、新たに介護施設を作ろうとしても、介護士が確保出来ない為、施設の整備が進まない状況が続いています。財源は正しく必要なものに使わなくてはなりません。

介護士の給与改善の1歩として、県で来年度新たに5億7千万円を予算化。10年勤続者1人あたりに換算して半年間で約6万6千円改善される見込みです。もちろん、これだけで介護士が他の分野の仕事と同じ年収になる訳ではないので、今後も働きかけていきます。



中川ひろし 県議会活動報告会

3月23日(土)午後5時～ 狭山台公民館 1階ホール

内容 福祉人材不足・子供の虐待・狭山市の今後・医療・行政改革・国政について

『保育園に入れない問題』も保育士不足が原因

県で新たな保育士500人確保の独自予算化。『全国初』の対策も!



県庁へ保育園団体と直談判! (ひろし撮影)

県内の保育園では、人手不足を補う為411人の保育士を『派遣労働』に頼っています。実際、狭山市内の保育園からも深刻な人手不足の話を直接伺いました。狭山市役所が県へ要望していた事もあり、県内の保育園団体と連携して県庁に改善を求めて来た結果、『全国初』の制度として、来年度新たに採用される新卒の保育士500人

に、就職準備金20万円(県が15万円、施設か市町村が5万円、2年勤続が条件)が支給される事になりました。

また、県外からも保育士の受け入れを可能にする為、182人分の宿舍予算も来年度、新たに確保されました。これにより保育士の処遇も改善されます。県の予算で、新設の保育園の保育士1人あたり月額2万500円。既存の保育園にも月1万250円補助され、この他に国・市の補助もあります。

これらの県予算などにより、来年度は、

保育園児の定員 (公立保育園は含まず)

埼玉県内7000人増

狭山市内199人増

狭山市には来年度新たに3園開園される予定です。

少子化に歯止めがかからないのは、『派遣労働』などによる【格差】拡大が要因の1つです。安心出来る子育て環境の整備も含め、今後も取り組んでいきます。

問題を早期解決する県庁に!